

4月定例教育委員会 会議録

日	時	平成30年4月11日(水) 午前9時30分～午前10時10分			
場	所	9階会議室9-2			
出席委員	小林教育長・小宮山職務代理者・原委員・堀委員・市川委員				
出席事務局職員	嶋田教育部長・饗場教育総室長・山本生涯学習室長(生涯学習課長兼任)・星野総務課長・松田学校教育課長・宮川学事課長・照沼教育施設課長・本田甲府商業高等学校事務長・碓井甲府商科専門学校事務長・田中歴史文化財課長・小林スポーツ課長・本田図書館長・芦川総務課課長補佐・宮川総務課課長補佐・鷹野総務課課長補佐・保坂総務課主任				
傍聴人	1名				
署名委員					
委員会書記					
・教育委員あいさつ					
・会議録署名委員の指名 小宮山職務代理者					
・3月定例会会議録の承認 原案のとおり承認					
<table style="margin: auto; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小林</td> </tr> <tr> <td style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">堀</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小宮山</div> </td> </tr> <tr> <td style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">市川</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">原</div> </td> </tr> </table>			小林	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">堀</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小宮山</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">市川</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">原</div>
小林					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">堀</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">小宮山</div>					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">市川</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">原</div>					
<p>1 開会</p> <p>小林教育長</p> <p>これより、4月定例教育委員会を開会します。</p> <p>(1) 教育委員あいさつ</p> <p>小林教育長</p> <p>桜の季節もあっという間に過ぎてしまいました。「春眠暁を覚えず」春が深まる頃、人は眠くてたまらなくなることがあります。能村登四郎の俳句に「水飲みてすこしさびしき目借時」という句があります。華やかな桜の季節も終わり、世間の喧騒も一段落したときに、春の愁いを感じたのでしょうか。私には、縁側に一人佇み一杯の水を飲む老人の姿が自分と重なるよう見えてきます。ところで、目借時は「春、蛙がさかんに鳴く頃、蛙が人の目を借りるため眠気が増す」という俗説に基づく季語ですが、先人のユーモアを感じる楽しい言葉だと思います。</p> <p>さて、平成30年度がスタートしました。来年に開府500年、中核市への移行を控える中、教育委員会としまして、中道北小の校舎移転、玉諸小の校庭拡張や武田氏館跡ガイド施設、緑が丘スポーツ公園の整備等大きな事業に取り組まなければなりません。また、学校教育にお</p>					

きましては、新学習指導要領への移行、教員の多忙化改善、教員の急速な世代交代への対応や学力向上、不登校、いじめ問題への対応など教育課題が山積しています。

これらの課題に対して、これまでに増して市長部局との連携を図る中で、教育委員会が一丸となって取り組んでいかなければならないと考えております。

話は変わりますが、昨年市長の学校訪問に同行した時、ある学校のクラスにこんな掲示物が張ってありました。

「心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。人格が変われば、運命が変わる。運命が変われば、人生が変わる。」

これは、ヒンズー教の教えの一説のようですが、改めて教えられる言葉でした。

新たな年度の始まりとして、心を新たにすると共に、気を引き締めていかなければと考えているところであります。

教育委員の皆様には、これまでも増してお力添えをいただくと共に、忌憚のないご意見をいただく中で、教育委員会の役割をしっかりと果たして参りたいと考えております。本年度もよろしくお願いたします。簡単ではありますが、新年度にあたっての挨拶といたします。

(2) 会議録署名委員の指名

小林教育長

会議録の署名委員は、小宮山職務代理者を指名します。

(3) 前回会議録の承認

小林教育長

平成30年3月14日の定例教育委員会の議事録をご確認いただきまして、ご承認いただけますでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは決定いたします。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

小林教育長

議題 第6号 平成30年度小中学校の修学旅行及び林間学校の実施について 資料に基づきまして、松田学校教育課長より説明をお願いします。

(松田学校教育課長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

堀委員

修学旅行で人数が少ない学校は負担する費用が多くなってしまうということについて、私自身が子どもの頃通った学校は小規模校であったため、小規模校の何校かが連合という形で一緒に修学旅行や林間学校へ行った覚えがあるのですが、そういったことはこの資料を見る限り甲府市では行われていないようですが、そういった意見はあるのでしょうか。

松田学校教育課長

修学旅行全体をどのようにしていくかということにおいては、修学旅行研究会というものあり、そこで情報交換を行っていますが、実際に団を組んで合同での修学旅行というのは、これまで実施はありません。極端に人数が少なくなっている学校もありますので、今後それも含めて検討していく必要はあります。

堀委員

私自身がそうであったのですが、大きい学校と小さい学校とが連合を組むと、小さい学校の方が肩身の狭い思いをすることが子どもながらにもあったので、もしそういったことを実施するのであれば、何校かが連合で行くことで子どもたちが肩身の狭い思いをしなくてすむのではないかと。また、連合で一緒に行く中で、友達関係などができ、高校進学後に一緒になることも考えられると思うので、今後も検討していただきたいと思います。

原委員

今の話ですが、実施するのが6年生なので翌年に中学で一緒になる小学校同士で一緒に行くことも良いと思います。

小林教育長

他にありませんか。

よろしいでしょうか。それでは、原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会決定)

(2) 報告

小林教育長

報告 第5号 甲府市議会3月定例会の審議状況について

報告 第6号 予算特別委員会の審議状況について 資料に基づきまして、一括して星野総務課長より説明をお願いします。

(星野課長より資料に沿って説明)

小林教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありませんか。

小宮山職務代理者

小中学校のプールについて、28ページで「本市では、全ての小中学校にプールを設置することで、各校で柔軟かつ円滑な授業編成などが可能となっておりますが、少子化が進展する中で、効率的なプールの活用等について取り組んでいる事例もありますことから」となっていますが、「少子化が進展する中で、効率的なプールの活用等についての取り組んでいる事例」というのは、具体的にどういったものなのか教えていただきたい。

宮川学事課長

「少子化が進展する中で、効率的なプールの活用等について」の先進事例でございますが、都内や横浜、また埼玉の例であります。学校が3校または複数校で1校のプールを共有することや、民間のプールなどの施設を複数校で共有しているといった事例がございます。そういった点を効率的なプールの活用という形で答弁させていただきました。

小林教育長

他に何かありますでしょうか。

堀委員

プールのことについてですが、私の子どもが通っていた北東中学校は1学年だけ体育の時間に水泳があったのですが、2年3年の時はなかったのですが、甲府市の他の中学校は同じように中学1学年だけは水泳の時間があって、2学年3学年はないという状況なのでしょうか。

松田学校教育課長

体育の授業につきましては学習指導要領に基づいて実施されており、中学2年生まででの扱いと、中学3年生から高校3年生までを含めた4年間と扱いが異なっておりまして、中学1年2年の間につきましては、プールや陸上、球技等8つの領域がある中で、それらを一括りやります。中学3年から高校3年生につきましては、生涯学習の繋がりということで、各自が選択した種目を実施するということになっておりますので、中学1年2年の中では必ずプールは履修することになりますが、中学3年からは選択ということになりますので実施していないという学校もあります。

小林教育長

他に何かありますでしょうか。

原委員

学校での心肺蘇生教育の普及推進についてですが、「全ての市立学校にAEDが配備し」とあるが、AEDはリースでしょうか、買い取りでしょうか。

宮川学事課長

AEDにつきましては5年間のリースになっております。

原委員

5年でしたら結構です。バッテリーの耐用年数があるので、買い取りの場合、知らぬ間に耐用年数を過ぎてしまい、使おうと思ったらバッテリーが切れているという事例が多くあるので、そこが気になったので質問させていただきました。

宮川学事課長

保守点検も毎年行っております。

小林教育長

他に何かありますでしょうか。

市川委員

質問ではなくてお願いということでお聞きいただければと思います。

「教員の多忙化解消への取組について」ですが、2つほど議会答弁していただいているものがありまして、色々ご努力をいただいているということで感謝を申しあげたいと思います。

ご理解をいただきたいことなのですが、部活動の指導員を採用していただいて教員の負担を軽減するという方向でやっていくということなのですが、同じ学校にいくつもの部活動があります。その内の1つか2つの部活に外から指導員が入る。そうするとその部活動の担当の教員の負担は確かに軽減されるのですが、物理的な負担が軽減されるが、実は精神的な負担が増えている。要するに「他の人はこんなにやっているのに、自分だけやらなくていいのか」という感覚に陥る教員が多いというのが、他都市あるいは派遣の教員を抱える中で出てきています。それでその教員がどういう行動に出るかということ、「学年の成績の入力とかそういうものを一切私がやりましょ」と引き受けてしまう。そうすると今度それが過重な負担となって時間外になってそのこと延々とやっている、というような事例も出てきています。ですから、確かに時間的な意味での軽減にはなるのですが、そのへんも少し配慮をしていただきながら実施をしていただくことが大事だと思っております。子どもと向き合う時間の確保ということでお話しがありますが、もうすでにご承知のとおり、時間外の仕事が増えているのは子どもと向き合っているから増えているということですので、表現とすればそういう表現になるのですが、そんなことをご理解いただきながら進めていただきたいと思います。以上です。

小林教育長

その点で何かありますでしょうか。

松田学校教育課長

今年度初めて導入しますので、その効果や課題なども十分検証しながら進めていきたいと思えます。ありがとうございました。

小林教育長

他に何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは原案のとおり確認いたしました。

【原案どおり確認】

(教育委員会確認)

3 閉会

小林教育長

それではこれもちまして、4月定例教育委員会を閉会します。